



◀ おおはんごんそう(きく科)

北アメリカ原産の帰化植物多年草。
 葉は互生し羽状に5~7裂する。頭花
 は黄色の舌状花と黄緑色の筒状花より
 なる。八重咲きのものをハナガサギク
 と呼び栽培される。 花期 7~9月
 草たけ 50~300cm 生育地 山野の草地



おおはんごんそうの八重咲
 き種(はながさぎく) ▼



- オオハンゴンソウは大反魂草
 という字をあててある。
 これらの仲間をルドベキア属
 といい、多くの品種がつくら
 れている。
- 葉腋…葉が茎につく部分の上
 側で、ふつうここに芽がで
 くる。



◀ ねこはぎ(まめ科)

茎は細長く地面をはい、葉は3枚の小
 葉からなる。葉腋に白色の花を1~5個
 つける。

花期 7~9月

草たけ 匍匐性

生育地 野原、道ばたなどの草地